

2025年4月2日

フジテレビが設置した第三者委員会の調査結果等に対する当社コメント

福島テレビ株式会社

フジテレビをめぐる一連の問題について、フジテレビ系列局の一員として、視聴者の皆様、取引先をはじめ多くの皆様に、大変なご心配をおかけしております。

フジテレビが設置した第三者委員会は、3月31日に調査報告書を公表しました。

それによりますと、トラブル当事者の女性は当時フジテレビのアナウンサーで「業務の延長線上において性暴力を受けた」と認定し、事実を認識後も元タレントの出演を続けたフジテレビの対応を「被害者救済の意識が乏しかった」等と厳しく指摘しています。

当社としては、第三者委員会に認定されたフジテレビの対応は大変遺憾なもので、フジテレビに対しては再発防止策等が実効性あるものとなり一刻も早く信頼が回復されるよう強く要請しています。

一方で、第三者委員会の報告書は、「性暴力・ハラスメントの問題はフジテレビに固有のものではなくメディア・エンターテインメント業界における構造的な課題」と指摘し「今こそ業界全体の協働をとり、業界の健全化に向けた取組みを進めるべき」と提言しています。

メディア業界の一員である当社もこの指摘を重く受け止め、社内の不正行為・ハラスメント等に関する役職員、取引先事業者等からの通報、相談を適切に処理するためのルールを新たに定め、不正行為の未然防止、早期発見及び是正をはかりコンプライアンス経営を強化いたします。

当社としては、役職員一人ひとりがなお一層コンプライアンス遵守の意識を高め、「情報で福島県民の命と財産を守る」「良質なコンテンツで福島県民の豊かな生活と地域課題の解決に貢献する」という社としての目標の実現に向け全力を尽くしてまいります。

【本件に関する問い合わせ】

福島テレビ株式会社 経営企画局